

学習内容報告書 フォーマット

| | |
|-----|-----------|
| 学校名 | 呉市立警固屋中学校 |
| 授業者 | 森 寛子 |

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

地球環境問題

1-2. 学年

3 学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

社会科

1-4. 単元の概要

- 地球環境問題のうち、海洋汚染の問題を取り上げ、解決のための取組を調べる。
- これらの地球環境問題を解決するためには、「持続可能な社会」の考え方が重要で、各国が協力して取り組む必要があることを理解する。
- 解決に向けて、個人としてできることについて考えさせる。
- 個人としてできることのうち、中学生の自分たちができる取組を考え、実行する。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

- 地球環境問題にはどのようなものがあるか、内容と原因について知る。
- 解決のために、国際協力・協調が大切であることを理解する。
- 自分たちで取組を実践することで、解決への意欲や関心を高める。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- 様々な地球環境問題の特徴やその原因についての知識
- 地球環境問題の解決のための我が国の役割について、多面的、多角的に考察する能力
- 地球環境問題を身近な環境問題と関連づけて解決しようとする態度

1-7. 単元の展開（全3時間）

| 時 数 | 学習活動・主な内容 | 教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等 |
|--------|--|---|
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> ○地球環境問題のうち、海洋ゴミであるマイクロプラスチック問題について知る。 ○日本や諸外国のマイクロプラスチックをなくすための取組を調べる。 ○グループ内で交流する。 ○地球環境問題を解決するためには、各国が協力して取り組む必要があることを理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> ○昨年度の学習を想起させる。 ○タブレットを用いて、インターネットで調べる。 |
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> ○自分たちにできそうな海洋ゴミ問題解決に向けた取組を考える。 ○グループで交流し、学級で発表する。 ○学級としての取組内容を決める。 ※決定した取組は、冬期休業中に実行する。 | <ul style="list-style-type: none"> ○実行しやすいか、効果が高いか、のような考える視点を示す。 ○グループでの話し合いの机間指導を行う。 |
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> ○冬期休業中に実行した取組の結果について、グループや学級で交流する。 ○ワークシートに整理し、取組の振り返りをする。 | <ul style="list-style-type: none"> ○机間指導をしながら、取組中の様子やそのときに考えたことなどを想起させる。 |
| | | |
| | | |
| | | |

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ



単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

海洋ゴミ問題の解決に向けて、中学生である自分たちができることについて考え、学級の取組を決定する。

2-3. 本時の展開

| 主な学習活動 / 反応 | 教師の指導・支援 / 評価の視点（方法） |
|--|---|
| <p>○前時の復習をする。</p> <p>・マイクロプラスチック削減に向けた日本や諸外国の取組について、グループ交流の内容を確認する。</p> <p>○自分たちが取り組んでみたい内容について考える。</p> <p>○個人で考える。</p> <p>○グループで交流し、取組案をまとめる。</p> <p>○学級で発表を行い、学級としての取組を決定する。</p>  <p>○決定した取組は冬期休業中に実行することを確認する。</p> |  <p>○机間指導を行う。</p> <p>○中学生である自分たちが実行可能かどうかという視点を持たせる。</p> |

3. 今回の活動の自己評価

日本や諸外国のマイクロプラスチック削減に向けた取組を調べる活動では、生徒はタブレットを使って効率よく調べ、様々な取組があることを知ることができた。

学級として冬期休業中に行う取組は、「マイバッグを使う」ことに決まった。生徒たちの取組結果を見ると、使用したレジ袋の枚数は非常に少なくなっている。自分が買い物に行ったり、家族と買い物に行ったりしたときなど、意識を持って取組を進めていたと考えられる。一部、無料でレジ袋を勧められたときは、断りにくかったという意見もあった。

一方で、レジ袋の利用は少なくなったけれども、食品を包んでいるラップやトレイなどはたくさん使われたままであることに疑問を感じている生徒がいた。また、レジ袋以外でも、例えば、ストローなどでも、「マイストロー」を持ち歩くなどすればよいのではないかという意見を持つ生徒もいた。レジ袋だけにとどまることなく、やや広い視野で考えることができる生徒が見られた。

4. 今後の課題

今回は、短期間での取組を考えたからか、取組のアイデアの広がりや十分ではなかったように思う。ある程度の期間にわたって継続的な取組として行えば、さらによかったのではないかと思う。その際、他教科との関連を持たせ、教科横断的な取組として実施することを検討したい。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。